

RECRUIT BOOK



WE ARE NOT ALONE

私たちは一人ではない、仲間がいる

あたたかみある現場で、自分らしく活躍していただくために



理事長 寺田 一郎

ごあいさつ

ワナーホームでライフプラン作り

ワナーホーム最初の施設「ホレブ寮」は1986年に設立されました。玄関脇の礎石には「**信 望 愛**」と刻まれています。私たちは精神障害者がその人らしく生きていける方法を一緒に考え、実現に向け支援していくことを目標にしています。しかしながら病気は一進一退を繰り返し、昨日できたことが今日はできなくなってしまうことが少なくありません。そのような時、私たちは本人を信頼すること、愛することによって明日への希望をつないでいきます。これが私たちの基本理念です。精神障害者支援を中心的な業務とする施設としては、全国有数の規模になった今でもこの理念は変わりません。

ワナーホーム(WANA HOME)という名前は、「**We Are Not Alone** = **私たちは一人ではない、仲間がいる**」に由来しています。私たちは利用者と家族にとって、その重荷を共に背負う「第二の家族」でありたいとの思いを常に持っています。

この思いを実現するために、一緒に働く仲間を募集しています。新卒、既卒を問いません。私たちはそれぞれが賜物(才能、長所)を持っています。障害者を直接支援することが得意な人、事業の企画・立案が得意な人、地域社会とのネットワーク作りが得意な人、同僚の面倒見がいい人、施設長を目指す人・・・等々です。互いに得意なところで助け合える職場を目指しています。必要な資格は就職してから取得すればいいのです。資格取得のための応援制度もあります。リフレッシュ休暇を活用して家族旅行も楽しんで下さい。

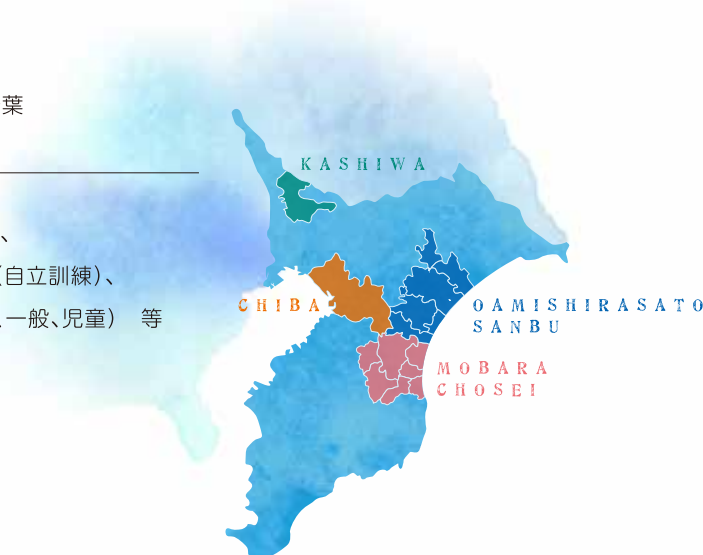
障害者も同僚も、様々な出会いがあります。ワナーホームであなたのライフプランを描いてみませんか。

事業概要 (2018年1月1日現在)

障害福祉サービス(障害者総合支援法)を中心として、大網白里(法人本部)、柏、茂原・長生、千葉の各拠点にて事業を展開しています。

事業拠点 大網白里(法人本部)、柏、茂原・長生、千葉

障害福祉サービス	共同生活援助、短期入所、就労移行支援、 就労継続支援B型、生活介護、生活訓練(自立訓練)、 地域活動支援センター、相談支援(特定、一般、児童) 等 (障害者総合支援法)
障害児通所施設	放課後等デイサービス (児童福祉法)
障害者就業・生活支援センター	(障害者雇用促進法)
訪問看護	(医療法) 等



法人の沿革

1981

1986

1988

1997

2006

現在

柏作業所時代
(東葛工芸センター)

1981(昭和56)年
千葉県柏市に
精神障害者のための
社会復帰訓練センターとして
東葛工芸センターを開設

柏から大網白里へ
(ホレブ寮開所)

1986(昭和61)年
ホレブ寮 開設
法外施設:
精神障害者ケア付き共同住居

社会福祉法人へ(施設展開)

1988(昭和63)年12月
社会福祉法人認可
「社会福祉法人ワナーホーム」設立
1989(平成元)年
ワークショップしらさと 開設
(精神障害者通所授産施設)
ノバハイツ白里 開設
(精神障害者生活訓練施設)

地域生活支援へ

1997(平成9)年
パンプキンハウス 開設
(精神障害者地域生活支援センター)
2000(平成12)年
ゆうゆうホーム 開設
(グループホーム)
2001(平成13)年
寺田一郎
第53回保健文化賞受賞

障害者自立支援法施行

2006(平成18)年
新制度体系へ段階的に移行
2007(平成19)年
ホレブデイサービスセンター 開設
(生活介護)
2008(平成20)年
ホレブ寮
大改修工事
2009(平成21)年
障害者就業・生活支援センター
プリオ事業開始

柏拠点の展開

2006(平成18)年
たんぼセンター 開設
(精神障害者地域生活支援センター)
2011(平成23)年
わたげワークス 開設
(就労移行支援／就労継続支援B型)
2013(平成25)年
エクラス 開設 (共同生活援助)
みつばち訪問看護ステーション 開設 (訪問看護)
2017(平成29)年
柏市地域生活支援拠点事業開始

長生拠点の展開

2008(平成20)年
長生地域生活支援センター 開設
2011(平成23)年
障害者就業・生活支援センター
長生プリオ事業開始
2014(平成26)年
ワークショップ茂原 開設
(就労移行支援／就労継続支援B型)

千葉拠点の展開

2014(平成26)年
鎌取相談支援センター
ワークショップ鎌取 開設
(就労移行支援／就労継続支援B型)
2015(平成27)年
フジエール 開設
(共同生活援助)



障害者と共に歩む／高い専門性

社会福祉法人ワーナーホームでは、様々な障害や病気であっても、その人らしく暮らせるように必要な支援や地域づくりに取り組んでいます。職務内容的に資格が必要な職種もありますが、障害者と共に歩む／高い専門性」に共感し、想いを共にできることが一番大切な条件です。資格については、取得済みの資格を活かすことも、働きながら資格を取得していくこともできる可能性ある職場です。

福祉系学部以外の方も応募可能(現場での実務経験をもとに資格取得も支援していきます)

基本理念

信 望 愛

ワーナーホームは利用者と家族にとって、その重荷を共に負う「第二の家族」でありたい、との思いで創設された。「**信頼**と**希望**と**愛**」を共有するワーナーホームとの出会いを、新しい出発点としたい。

ワーナーホームは精神障害を「コミュニケーションの障害」と理解し、生活の場、活動の場を共有し、地域生活支援を行う中で、その使命を果たすことを目指している。

併せて開拓者精神、独自性を事業運営の基本姿勢としながら、地域活動を大切にし、関係機関との連携の上で、地域への貢献を目指す。

ワーナーホーム「支援の原則」

- 1 精神障害をコミュニケーションの障害と理解する。
- 2 団体生活にあっても個別処遇を原則とする。
- 3 自己決定を成長に不可欠な原則として尊重する。
- 4 支援活動は、利用者が互に「支え合う、学び合う、認め合う」ことを出発点とする。
- 5 指導・訓練にはグループワークの技法を基本とし、共に成長するプロセス(過程)を重視する。

職員の姿勢

- 1 職員は高度な専門性を持つ。
- 2 職員は豊かな社会性を身につけよう。
- 3 高いモラルを持ち、仕事の完成度を高めよう。
- 4 チームワークを大切にしよう。
- 5 時間管理を仕事の要としよう。
- 6 負担者を思いやろう。
- 7 知識、技能人格を先輩から後輩へ確実に継承させよう。

求める人材像

将来、リーダーとして共に事業を担っていける意欲のある人を求めています。

ビジョン共有

法人理念を共有できる人
障害者と共に歩む
高い専門性

実行力

やってみなければ
わからないと行動に移せる
実行力のある人

対応力

関連する業務を
処理できる人

調和

コミュニケーション力の
高い人



職 種

精神障害者のために「第2の家族」として支援を行うスタッフは大切な存在です。ワーナーホームの志を深く理解・共有していただき、絆を深め、関わる人全員で一緒にあたたかい空間作りができる、向上心ある人材を求めています。企画、事務職員も募集しています。



1 ケースワーカー・相談員

障害者(主に精神障害者)に対する
◎相談支援業務(日常生活、就労支援等)
◎関係機関との連絡調整
◎法人内事業所間の連絡調整

相談支援事業所や居住の場、日中活動の場、通所訓練の場等、それぞれの事業所で相談業務を担います。また、経験等によりサービス管理責任者や相談支援専門員としての業務に携わることが出来ます。

資格等 普通自動車免許(必須)、精神保健福祉士、社会福祉士あれば尚可・取得見込み可

※福祉系学部以外の方も応募可能
(現場での実務経験をもとに資格取得を支援しています)



2 指導員

障害者(主に精神障害者)の
◎身辺のお世話 ◎プログラム補助
◎身体介助 ◎食事支援
◎入浴介助 ◎受診同伴 等

日中活動の場では、就職前準備訓練の作業指導や日常生活の自立度を高めるための調理、体力づくりのプログラム、レクリエーション等を行います。
利用者の自立度は異なりますが、身の回りのお世話として、身体介助、入浴介助、食事支援、受診同伴等を行います。

資格等 普通自動車免許(必須)、ヘルパー2級・介護福祉士あれば尚可・取得見込み可

※福祉系学部以外の方も応募可能
(現場での実務経験をもとに資格取得を支援しています)

専門知識・資格を活かす

精神障害者のために「第2の家族」を形成・支援を行うための柱となるスタッフは大切な存在です。日々の業務を通し、ワーナーホームの志をより深く理解・共有し、絆を深め、関わる人全員と一緒にあたたかい空間づくりをしています。



専門知識を活かし、
さらに深め、
積み重ねる毎日に
やりがいを感じています

PICK UP
Stuff Voice

橋本 義隆

最終学歴 城西国際大学 福祉総合学部 福祉総合学科 卒業
取得資格 精神保健福祉士
勤務施設 ワークショップ茂原
職務内容 サービス管理責任者



私は福祉系の大学を卒業後、精神障害支援に携わる仕事をしたいと、ワーナーホームへ入職して7年目の職員です。現在は茂原市にある「ワークショップ茂原」でサービス管理責任者、法人の中ではリーダーを務めています。

「ワークショップ茂原」では「ベジブル茂原店」としてパン屋を営業しており、利用者と共にパン作りの技術磨きに励みながら、サービス管理責任者として、利用者との面談と通し、支援計画作成やモニタリング、日々生活している中での不安や困難について相談を受けたり、一緒に考えたりしています。私にとって利用者の目標としていることが達成された時に一緒になって喜んだりする瞬間がとても幸せな時間です。

入職して2年目には精神保健福祉士の資格を取得しました。ワーナーホームでは、新人研修を始め様々な研修を行っています。ロールプレイを取り入れた支援方法の研修や、法制度の理解や今後の動向に関して学ぶ機会もあり、国家試験の勉強にもとても役立ちました。精神保健福祉士として、上司や先輩に相談し、鍛えられながら、専門性を高めています。

(リーダー：主任や施設長などの管理職への第一歩となる役職です。)

WORK STYLE IMAGE 1日のスケジュール(基本版)

7:40	出勤
8:00	申し送り
8:30	送迎
9:00	利用者朝礼
9:10	作業指導、面談
10:00	
11:00	
12:00	
13:00	休憩
14:00	作業指導、面談
14:50	利用者夕礼
15:00	清掃、記録記入等事務作業
16:00	
16:30	申し送り
17:00	退勤

※その他実習同行、職場定着支援等を行っています。



ワーナーホームは
従事者にとっても
本物の第二の家族です

PICK UP
Stuff Voice

伊藤 まり

最終学歴 北海道医療大学 看護福祉学部 臨床福祉学科 卒業
取得資格 精神保健福祉士、社会福祉士
勤務施設 ファミュー
職務内容 生活支援員

私は福祉系大学を卒業後ワーナーホームに入職しました。就職活動では、関東のいくつかの福祉事業所や病院を見学しましたが、北海道出身で関東に繋がりがりや土地勘がない私のことを不安に思う声もありました。しかし、ワーナーホームはそんな私をリスクだとは思わず受け入れてくれました。慣れない環境の中、社会人としてだけではなく生活者として過ごすことに戸惑いや不安もありましたが、恵まれた環境のなか日々過ごしています。

現在グループホームで働いていますが、居住系でのソーシャルワークは奥深いです。利用者の生活に関わる仕事だからこそ、利用者とは本気で喜怒哀楽を共にしたり、人生の分岐点とも言えるような場面に関わったりすることがあります。最初は居住でどのように仕事をすればいいのか戸惑いがありましたし、学生時代思い描いていた理想と現場とのギャップに悩んでいた日々もありました。しかし、今では居住での精神保健福祉士としての役割を認識し、忙しい日々の中にも楽しさを見出し働いています。

WORK STYLE IMAGE 1日のスケジュール

SIFT A		SIFT B	
9:00	申し送り	9:00	申し送り
10:00	おこづかい渡し 日中活動参加促し 巡回・部屋掃除など	10:00	精神科受診同伴
10:30			
11:00	見学対応		
12:00	休憩		
13:00	福祉サービス更新書類作成 面談	13:00	帰所 休憩
13:30	生活指導	14:00	お金の精算など事務処理
14:00	薬づくり	14:30	記録
14:30	利用相談の電話対応	15:00	モニタリング、面談
15:00	市役所や病院との連絡調整	15:30	月報やサマリーなどの資料作成
15:30	記録		
16:00			
17:00		16:30	薬づくり
17:30	巡回・申し送り	17:30	申し送り
18:00	退勤	18:00	退勤

さらなる自己成長を目指す

ワーナーホームでは、それぞれの意欲や向上心を大切にしているため、現場での実務経験をもとに資格取得を支援しています。専門知識・資格を取得した職員は、活躍フィールドが拡大し、よりやりがいある職務へとステップアップすることができます。

アルバイトから正職員へ・・・
笑顔を絶やさないことを
心掛けています

PICK UP
Stuff Voice

星野 宏貴

最終学歴 東洋大学
法学部 法律学科 卒業
勤務施設 ワークショップしらさと
職務内容 指導員



精神障害者の施設で働いている知人の話を聞いて興味を持ち、大学在学中にワーナーホームでアルバイトとして働き始めました。大学卒業の時期となり、今後も積極的に人との関わりや、支援のノウハウを学びたいとの思いがあり、正職員として働く事を決めました。

入職してからは、「ワークショップしらさと」の職員として、利用者と汗して作業を行ない、定期面談や相談業務も行なっています。仕事をしていて感じる事は、年数を積み重ねていく事によって、信頼されていく仕事であり、利用者との日々の関わりが重要で、関係性を築くために時間を要することです。また、他事業所と連携する場面も多く、フランクに人と接する事や、意見を求められる場面も多く、コミュニケーション能力が求められます。日々心掛けていることは、通所系の事業所の職員なので、迎え入れから送り出しまで明るく、笑顔を絶やさない事です。

昨年の4月から社会福祉士の勉強を通信教育で始めました。勉強を始めようと思ったきっかけは、専門知識を身に付けて、更に中身の濃い支援を行なっていきたいと思ったからです。取得をしてからが、本当のスタートになるのだと思います。社会福祉士を取得したら、精神保健福祉士の勉強もスタートさせる予定です。これからも日々向上心を持って取り組み、より良い支援が出来ればと思っています。

一人ひとりの
気持ちに寄り添い、
一緒に悩みながら、
日々、取り組んでいます

PICK UP
Stuff Voice

中村 綾乃

最終学歴 明治学院大学
国際学部 国際学科 卒業
勤務施設 パンプキンハウス
職務内容 相談員



大学卒業後、知り合いの紹介で始めた福祉施設のボランティアがきっかけで障害の仕事に興味を持ち、ワーナーホームに入職しました。見学に来た時、利用者は自由に建物を行き来しており、私が思っていた「施設」の印象とは違い開放的な印象でした。動いてみて、職員と利用者の距離が近い、線を引かない、関係性が温かい場所だと思いました。

現在はワーナーホーム4年目になり、相談支援事業所で働いています。自分の家で暮らしたい、就職したい、一人暮らししたいなど、一人ひとりの気持ちに寄り添い、一緒に悩みながら、プランを作成しています。

ワーナーホームでは精神分野の専門性を高め、それぞれの障害に対応できるよう事業所内研修や勉強会もあります。また、福祉サービスから県の委託事業まで、様々な福祉分野の事業所があり、色々な経験ができる職場です。仕事だけにとどまらず、人間として成長できる職場です。

2018年3月精神保健福祉士合格

ワナーホームの職員構成

(2018年1月1日現在)

常勤職員 102名 非常勤職員 91名 (うち障害者 8名)

国家資格所有者		制度資格所有者	
精神保健福祉士	27名	相談支援従事者	33名
社会福祉士	23名	サービス管理責任者	
作業療法士	1名	地域生活(知的・精神)	22名
介護福祉士	18名	就労	23名
保健師	2名	介護	10名
看護師	11名	児童	5名
医師(嘱託医・産業医)	2名	精神保健福祉士実習指導者	9名
保育士	8名		
介護支援専門員	7名		
管理栄養士	1名		
歯科衛生士	1名		



※国家資格を必要としない職種・業務もあります。 ※現場での実務を行いながら資格取得を目指す事も可能です。

基本給

正社員 大卒 191,000円／月 専門学校・短大卒 183,500円／月 パート・アルバイト 能力給 (要相談)

福利厚生

夜勤・宿直・電話 夜勤手当 5,700円／日 宿直手当 3,850円／日	住居手当 持家・賃貸 10,000円／月	通勤手当 あり	扶養手当 配偶者 11,000円／月 子(2名迄) 6,000円／月
職務手当 相談支援専門員 サービス管理責任者 10,000円／月	年末年始手当 4時間以上 3,000円 4時間未満 1,000円 (12/31～1/3の期間)	退職金制度 独立行政法人福祉医療機構の 共済に加入 (自己負担なし／満1年勤続で支給)	賞与 6月及び12月に支給 (4カ月分／年)
リフレッシュ休暇(応援資金付) 勤続 3年 3日(3万円) 7年 5日(3万円) 15年 10日(5万円) 25年 20日(10万円)	結婚・出産等 結婚祝い金 2～3万円 結婚休暇 5日 出産祝い金 1万円 妻の出産休暇 2日	子育て支援 実績多数あり 育児休業 復帰後、活躍中の職員が大勢います 子の看護休暇 短時間勤務制度	

資格取得

資格取得祝い金／資格手当

勤務しながら資格を取得した職員に対して祝い金が贈られます。

	資格取得祝い金／回	資格手当／月
精神保険福祉士、社会福祉士、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、社会保険労務士	50,000円	5,000円
介護福祉士、准看護師、管理栄養士、介護支援専門員	30,000円	3,000円
保育士、栄養士、調理師	20,000円	2,000円

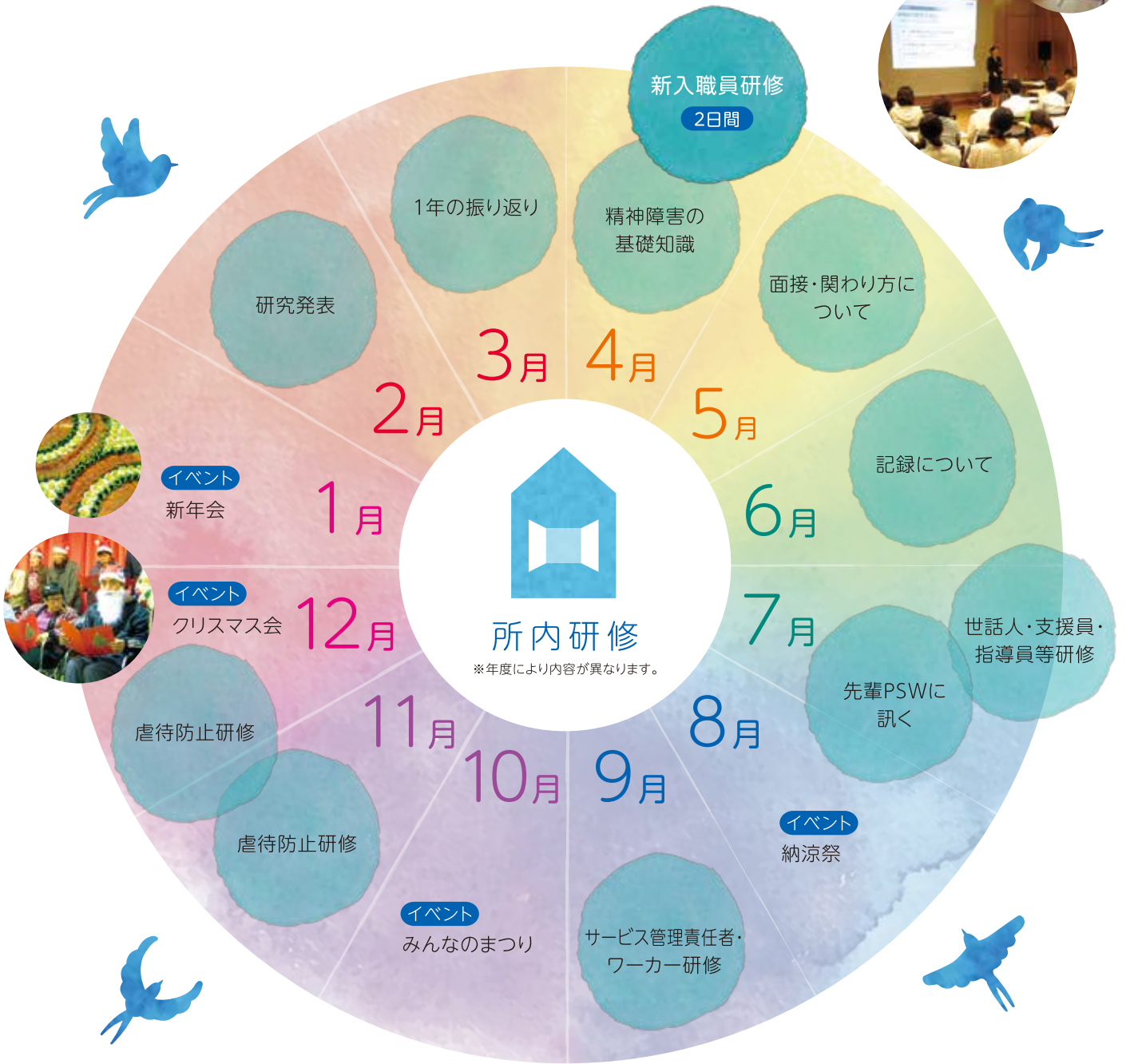
資格取得奨励金

資格手当に該当する資格取得を目指す職員に対して、学費等無利息で貸し出します。

所内研修

毎年、年次計画に合わせ、研修を開催し、職場を活性化させています。

事業所別研修、キャリア研修等、学ぶ機会が多い職場です。



新人職員 月1回新人職員ミーティング
月1回新人職員ミーティングを行います。
安心して仕事に取り組めるようグループワーク等によりフォローアップします。

その他 事業所別研修、キャリア研修等



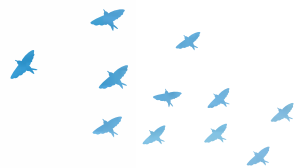
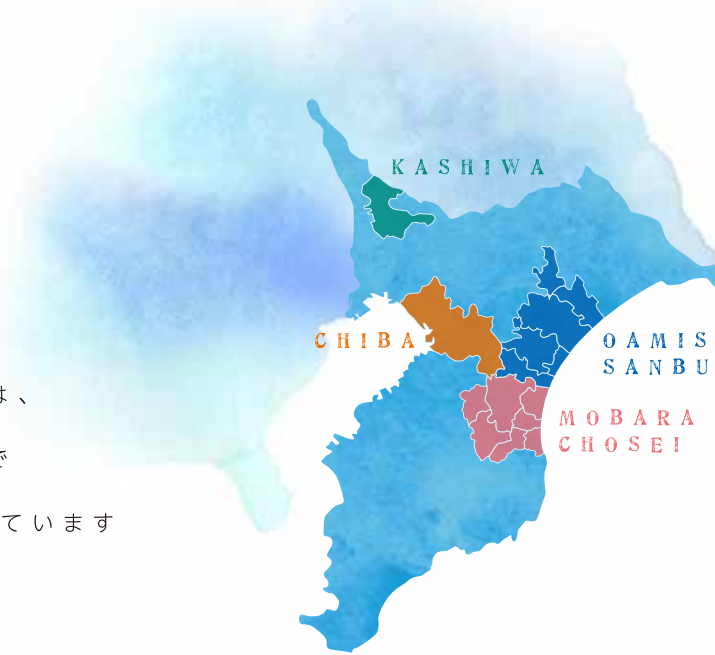
新人研修

WE ARE NOT ALONE

拠点紹介



ワナーホームは、
千葉県の4地区で
32事業を展開しています



大網白里エリア

OAMISHIRASATO SANBU

法人本部 〒299-3211 千葉県大網白里市細草3215 Tel 0475-77-2100(代表) Fax 0475-77-2199

- | | | |
|---|--|---|
| ☐ 新ホレブ寮 (ケア付き共同住居) | ☐ ホレブデイサービスセンター (生活介護/生活訓練) | ☐ ノバハイツ白里 (短期入所) |
| ☐ クロワール (共同生活援助) | ☐ ワークショップしらさと (就労移行支援/就労継続支援B型) | ☐ パンプキンハウス (相談支援) |
| ☐ シエスタ (短期入所) | ☐ ファミージュ (共同生活援助) | ☐ 山武プリオ (障害者就業・生活支援センター) |

〒299-3235 千葉県大網白里市駒込1190-1 Tel 0475-71-0654 Fax 0475-78-3983

- | | |
|---------------------------------------|--|
| ☐ だいち (共同生活援助) | ☐ ヘルパーステーションそら (居宅介護) |
|---------------------------------------|--|

柏エリア

KASHIWA

〒277-0004 千葉県柏市柏下93-2 Tel 04-7160-1239 Fax 04-7136-1563

- | | | |
|--|--|--|
| ☐ たんぽぽセンター (相談支援) | ☐ エクラス (共同生活援助/短期入所) | ☐ すくすく (放課後等デイサービス/日中一時支援) |
| ☐ たんぽぽセンター (地域活動支援センター) | ☐ みつばち訪問看護ステーション (訪問看護) | ☐ わたげワークス (就労移行支援/就労継続支援B型) |

茂原・長生エリア

MOBARA CHOSEI

〒297-0012 千葉県茂原市六ツ野2796-40 Tel 0475-44-7797 Fax 0475-44-7798

- | | |
|---|---|
| ☐ 長生地域生活支援センター (相談支援/地域活動支援センター) | ☐ 長生プリオ (障害者就業・生活支援センター) |
|---|---|

〒297-0042 千葉県茂原市三ヶ谷1816-1 Tel 0475-27-3030 Fax 0475-27-3031

- | |
|--|
| ☐ ワークショップ茂原 (就労移行支援/就労継続支援B型) |
|--|

千葉エリア

CHIBA

〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町605-2 Tel 043-300-2330 Fax 043-300-3156

- | | | |
|--|--|---|
| ☐ ワークショップ鎌取 (就労移行支援/就労継続支援B型) | ☐ 鎌取相談支援センター (相談支援) | ☐ フジエール (共同生活援助) |
|--|--|---|

職場見学会

利用者と共に歩む職場の雰囲気を感じて一度ご見学ください。見学については随時受け付けております。
お申し込み・お問い合わせは下記のいずれかの方法でご連絡ください。

「職場見学会」
専用フォーム

お申し込み
お問い合わせ
担当/高木

Tel 0475-77-2100 対応時間/9:00~18:00

Fax 0475-77-2199 24時間受付

HP ワナーホームHP ▶ 「採用案内」へアクセス ▶ 「職場見学会」専用フォームからどうぞ
※2営業日以内に返信がない場合は、お電話にてお問い合わせください。



Wana Home
社会福祉法人ワナーホーム

www.wanahome.or.jp



UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。